

## 徳之島世界遺産センター施設概要



### コンセプト「徳之島リビングミュージアム」

徳之島の世界遺産としての価値である生物多様性や雄大な自然の魅力を伝えながら、訪れる人々にとって居場所となるくつろぎの空間を目指した施設

### 施設規模

木造平屋建、延床面積 449.78 m<sup>2</sup>

### 運営体制

「徳之島世界遺産センター管理運営協議会」による運営  
構成：徳之島3町、鹿児島県、環境省奄美群島国立公園管理事務所  
運営職員は3町から1名ずつの出向及び専門職員2名

### 運営

入館料 無料  
休館日 平日火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）  
開館時間 9:00～17:00（最終入館 16:30）

### アクセス

空港から車で12分、亀徳港から車で24分、定期バス運行

## 利用者層

- ・アクセスも良く、道の駅と隣接されるため、世界自然遺産ファンに加え、一般の観光客や地域住民の利用を想定
- ・靴洗い場やワークショップスペースも併設されるため、エコツアーの拠点や他機関や専門家などと連携したイベントなどにも対応

## 展示内容・空間



### 「いのちのにぎわい箱庭」

徳之島の自然環境を6つにゾーニングし、それぞれの環境に生息・生育する動植物の営みを感じるジオラマ展示による環境再現。そこに展示される動植物の総数は約150種。



### 「いきものをよく見てみよう」

いきものを拡大して見ることで普段見ることの出来ない生きものに関する発見が出来る映像コンテンツ。

「徳之島を旅してみよう」

徳之島の様々な地形環境を体験できる映像コンテンツで、360°映像などによりまるで実際に行ったかのように感じることが出来る。



「徳之島の海をひもとく」

徳之島の12の海環境をキューブ状の模型で紹介、海の豊かさも伝える展示。

「徳之島の多様な地質・岩石」

徳之島の多様な地質・岩石を実物展示により紹介。

その他、生きものの比較コンテンツ、どんぐりから学ぶ季節にちなんだ生きものの生態紹介、小さな生きものを顕微鏡で観察するコンテンツなど、多数の展示を用意。



展示室の開放的な窓際にはソファやキッズスペースが配置され、窓からは国立公園区域が見え、その奥には世界自然遺産地域が広がる。